



GD-TT1
GD-TT2
GD-TV1
GD-TV2

SAMBAR

整備解説書

上 巻

株式会社SUBARU

本資料は、2017 年 4 月以降に印刷したものです。

'99.2

G7341A

SAMBAR

まえがき

本書は、**SAMBAR**整備解説書上巻として総説、エンジン及び動力伝達システムに関する整備要領を解説したものです。

下巻と併せてご熟読のうえ車両の正確・迅速な整備を実施するための資料としてご活用ください。

本書の他に次の資料を発行しておりますので、併せてご活用くださいますようお願いいたします。

SAMBAR '99-2 U7341A
新型車解説書

SAMBAR '99-2 G7342A
整備解説書 下巻

SAMBAR '99-2 X7341A
電気配線図集

SAMBAR '99-2 P7341A
故障診断書

なお、本書の内容は、1999年2月発売の車両を基に作成してあります。車両の仕様変更等により今後の車両と内容が一致しないことがありますので、あらかじめご承知おきください。

今後、仕様変更などがあった場合にはテクニカルインフォメーション、その他でご連絡いたします。

1999年2月

目次

上巻	総説	1
	エンジン	2
	動力伝達システム	3

下巻	シャシ	4
	ボディ	5
	SRSエアバッグ&シートベルト	6
	空調システム	7
	ボディーエレクトリカル	8
	巻末資料	9
	新設特殊工具一覧表 点検整備方式 サービスデータ、給油脂	

RAEMAR

目 次

主 要 目 次

1	総論	上巻
2	エンジン	
3	ムマスベ装置代機	
4	シャシ	下巻
5	トランス	
6	SRSEアジャスタブル	
7	ムマスベ調整	
8	ハカリイノエトランス	
9	巻末資料 参考文献・図解・写真・データ	

本「RAEMAR」巻末資料は、RAEMAR 本書本
 題を補完する目的で、ムマスベ装置代機及びエンジン、
 シャシの構造・動作・調整の各部分について、
 図解・写真・データを用いて、詳しく説明する。
 また、巻末には、RAEMAR 本書の
 目次、索引、参考文献、写真、データ
 を掲載する。

AT43TU	S-00'	RAEMAR 巻末資料
AT43TD	S-00'	RAEMAR 巻末資料
AT43TX	S-00'	RAEMAR 巻末資料
AT43TP	S-00'	RAEMAR 巻末資料

本「RAEMAR」巻末資料は、RAEMAR 本書本
 題を補完する目的で、ムマスベ装置代機及びエンジン、
 シャシの構造・動作・調整の各部分について、
 図解・写真・データを用いて、詳しく説明する。
 また、巻末には、RAEMAR 本書の
 目次、索引、参考文献、写真、データ
 を掲載する。

1990年3月

1 総説

1-1 本書の見方	2
[1] 整備作業の説明範囲	2
[2] 説明内容の見方	2
■ 部品配置図	2
■ 構成部品	2
■ 電子制御概要	2
■ 故障診断（主な故障現象）	2
■ 整備作業準備品	3
■ 整備要領	3
[3] 用語・シンボルマークの定義	4
[4] SI単位について	5
[5] 用語の説明	6
1-2 型式一覧	7
■ 車両・エンジン・トランスミッション 区分一覧表	7
■ 車両・エンジン・トランスミッション 区分一覧表（特販車）	11
■ 車両区分の説明	13
■ エンジン区分の説明	14
■ トランスミッション区分の説明	14
1-3 各種打刻番号の位置	15
■ 打刻番号の位置	15
■ 打刻開始No.	16
1-4 リフト&ジャッキアップポイント	17
■ ガレージジャッキ	17
■ リジトラック&リフトアップ	18
1-5 けん引&タイダウン	21
■ けん引&タイダウンフック	21
■ けん引方法	21
1-6 基本作業	23

■ 無線機を搭載する場合の注意事項	23
■ オプション部品取付上の注意事項	23
■ 洗車機使用上の注意事項	23
■ 整備車両の保護	23
■ 安全な作業	23
■ 正確な作業	23
■ ケーブルの作業	24
■ 電気系統の作業	24
1-7 車検時の測定要領	26
■ フルタイム4WD車測定時の注意事項	26
(1) ブレーキテスト	26
(2) スピードメーターテスト	26

[1] 整備作業の説明範囲

整備作業は、大別すると「診断」、「修理」、「完成検査」の3工程に区別することができます。「診断」は故障原因を究明するための故障診断の要領を、「修理」は脱着、交換、分解、組立て、点検、調整などの作業要領を説明しています。「完成検査」は納車に当たっての機能、作動、建付け、外観塗装など車としての総合チェックですが、本書では省略してあります。

[2] 説明内容の見方

各編の細目次は、編毎にまとめてあるので、該当箇所はそれぞれの編別目次によって検索してください。整備要領の説明は各章別に、基本的には
部品配置図 → **構成部品** → **電子制御概要** → **故障診断** (主な故障現象) → **整備作業準備品** → **整備要領** などの順で記載してありますが、章によって内容が異なり、必要のない項目は省略してあります。また、ECUを備えた電子制御装置の故障診断は、別冊の「故障診断書」にまとめてありますので、本書では省略してあります。

■ 部品配置図

そのシステムの構成部品の取付位置、状態、部品名称が分かるように記載してあります。

■ 構成部品

そのシステムの部品構成、部品名称、ボルト・ナット類の締付トルク、油脂類、再使用可否部品、整備基準値などを記載してあります。

■ 電子制御概要

そのシステムの構成、入出力図、自己診断機能およびトラブルコード一覧などを解説してあります。

■ 故障診断 (主な故障現象)

そのシステムの故障原因を究明するための手段、方法を表またはトラブルチャートで記載してあります。項目によっては、主な故障現象を記載してあります。

本書の見方

■ 整備作業準備品

作業前に準備しておくべき専用特殊工具、市販の汎用特殊工具、計器および油脂類などについて表にまとめ、各々の用途を簡単に説明してあります。但

<記入例>

し、ジャッキ、リジトラックなど一般整備工場に常備されていると思われる準備品については省略してあります。

専用特殊工具 *印：新設工具			
区分	工具番号または型式	名称	用途
ST	49981 5400	エンジンスタンドCOMPL	エンジン分解・組立作業
	49845 5600	エンジンスタンドアタッチメント	エンジンスタンドとエンジン取付ボス部のアタッチメント
	49827 5800	フライホイールストッパー	クランクシャフトの回り止め
	49871 5410	カムタイミングアジャスタープレート	カムスプロケット位置決め、脱着
	49808 5800	カムタイミングアジャスターピン	
	* 49920 6400	クランクプーリーレンチ	クランクプーリー回り止め
	* 49920 6500	アタッチメント	上記のアタッチメント
	49920 5700 39952 0802	クランクプーリー&スプロケットプーラー ボルト	クランクプーリー、クランクスプロケットの 取外し
	49872 5500	リヤオイルシールガイド	クランクリヤオイルシールの圧入位置決め
	49872 5600	リヤオイルシールプレス	クランクリヤオイルシール圧入
	49874 5600	ピストンガイド	ピストンASSYのシリンダーへの挿入
	49958 6100	フロントオイルシールガイド	フロントオイルシール圧入
	49958 6200	フロントオイルシールガイド	フロントオイルシール圧入時の内径ガイド
油脂 その他	スリーボンド#1215B または#1215	液状ガスケット	オイルポンプのシリンダーブロック取付面等
	スリーボンド#1207F または#1207C	液状ガスケット	オイルパンフランジ取付面
	スリーボンド#1105	液状ガスケット	ベアリングキャップシール取付面
	オイル	エンジンオイル	部品取付時の塗布用

注意

- スリーボンドの液状ガスケットについては、#以降の番号が性質を示し、同一用途のガスケットでも色の異なる事があります。
(現物の色だけによりガスケットの種類を判断することは不可。)

■ 整備要領

各装置または部品について基本的には、**取外し** → **分解** → **点検** → **組立て** → **取付け** → **調整** の順序に記載してあります。ただし、簡単な装置、部品については、脱着、分解、点検などにまとめて記載してあります。また、構成部品の図示だけでわかるような場合は、■整備要領の項を省略してあります。

[3] 用語・シンボルマークの定義

***基準値** : 点検、調整時の許容範囲を表わす値または作動状態の判定値を示します。

注意 : 重点作業や危険作業の注意事項を示します。

参考 : 作業を容易にするための補足を示します。

T : 締付トルクを示します。
単位 $\text{N} \cdot \text{m} [\text{kg} \cdot \text{m}]$
(例)

T $24.5 \pm 2.9 [2.5 \pm 0.3]$

$\text{N} \cdot \text{m}$ の値

$\text{kg} \cdot \text{m}$ の値

$\text{N} \cdot \text{m}$ 時の公差

$\text{kg} \cdot \text{m}$ 時の公差

$\text{N} \cdot \text{m}$ は国際単位系 (SI 単位) のトルク記号で「ニュートン・メートル」と読みます。[] 内は従来の $\text{kg} \cdot \text{m}$ です。詳細は次頁の締付トルク **T** の定義を参照してください。

★ : 再使用不可部品を示します。

オイル : オイル注入、塗布を示します。
(例)

オイル

オイル

オイル

オイル

AT

パワステ

ブレーキ

グリース : グリース塗布を示します。
(例)

グリース

グリース

シエル6459N

ボンド : ボンド、液状ガスケットなどを示します。
(例)

ボンド

スリーボンド#1207F

ST : 特殊工具 (Special Tool) を示します。
(例)

ST

92647000 プーラー

品番事業計画書

用の頭市、具工機特用事へ>はアJ機事コ南業ホ
まコ表アバコと公認通出ひ1は器機、具工機特用
品。すまひあアJ機事コ南業ホのホ、あ

<輸入品>

具工機特用事

具工機特用事

品名	実装部品番号	分類
インジェクタ	49881 8400	ST
インジェクタ	49842 2800	
インジェクタ	49827 2800	
インジェクタ	49871 2410	
インジェクタ	49808 2800	
インジェクタ	49820 8400	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	部品
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	
インジェクタ	49820 8200	

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

インジェクタ	49820 8200	部品
--------	------------	----

1

本書の見方

[5] 用語の説明

A/B	: エアバッグ
ABS	: アンチロック ブレーキ システム
A/C	: エアコンディショナー
A/F	: エーバイエフ (空燃費)
ALT	: オルタネーター
ASSY	: アッセンブリ
AT	: オートマチック トランスミッション
ATF	: オートマチック トランスミッション フルード
BATT	: バッテリー
COMPL	: コンプリート
CPU	: セントラル プロセッシング ユニッ ト
CVT	: コンティニューアスリィ バリアブル トランスミッション
DOHC	: ダブルオーバーヘッド カムシャフト
DOJ	: ダブル オフセット ジョイント
ECU	: エレクトロニック コントロール ユ ニット
EGI	: エレクトロニック ガソリン インジェクション
E/G	: エンジン
ELR	: エマージェンシー ロッキング リトラクター
EX	: エキゾースト
F/B	: ヒューズ&ジョイントボックス
FL	: ヒューズブル リンク
Ft	: フロント
F/T	: フルタイム
FWD	: フロント ホイール ドライブ
H/U	: ハイドロリック ユニット (ABS)
IG	: イグニッション
IN	: インテーク
INT	: インターミッテント (中間、間欠)
ISC	: アイドル スピード コントロール
LH	: レフト ハンド (左側)
LSD	: リミテッド スリップ デファレンシャル
M/B	: メインヒューズ&リレーボックス
MPi	: マルチポイント インジェクション
MT	: マニュアル トランスミッション
NA	: ナチュラル アスピレーション (自然吸気)
NC	: ノーマル クローズ (リレー)
NO	: ノーマル オープン (リレー)
OP	: オプショナル パーツ
P/S	: パワーステアリング
P/W	: パワーウインドウ
PCD	: ピッチ サークル ダイアメーター (ピッチ円直径)
RH	: ライト ハンド (右側)

Rr	: リヤ
SC	: スーパー チャージャー
SOHC	: シングルオーバーヘッド カムシャフ ト
SOL/V	: ソレノイド バルブ
SPI	: シングルポイント インジェクション
SRS	: サプリメンタル レストレイント システム (補助拘束装置)
SSM	: スバル セレクト モニター
SSCB	: スバル シグナル チェック ボード
S/T	: セレクティブ
SW	: スイッチ
T/M	: トランスミッション
Vis-C	: ビスカス カップリング
VSV	: バキューム スイッチング バルブ
W/H	: ワイヤリング ハーネス

■ 車両・エンジン・トランスミッション区分一覧表

市販型 区分	ボディ	標準 装備	車両型式	エンジン	駆動方式	グレード	トランス ミッション	車両区分	OP コード	類別 区分番号	車種名称
トラック	標準 ルーフ	三方開	GD-TT1	SOHC SPI	2WD	TB	5MT	TT1AS2A	RH	004	トラック TC
									RF	006	
							3AT	TT1AS2H	RH	015	
									RF	017	
							TC	5MT	RG	023	
							3AT	TT1AS4H	RG	028	
			GD-TT2	SOHC SPI	S/T 4WD	TB	5MT	TT1ASDA	RJ	031	トラック JA
									RK	033	
							EL+5MT	TT2AS2D	RH	008	トラック TB 4WD
									RF	077	
パネル バン	ハイ ルーフ	両側開	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	VB	5MT	TV1A81A	RA	001	パネルバン VB
							3AT	TV1A81H	RA	005	
							5MT	TV1A53A	RX	020	バン VB
									RA	021	
							3AT	TV1A53H	RX	025	
									RA	026	
							5MT	TV1A51A	RX	037	バン VB
									RA	038	
							3AT	TV1A51H	RX	042	
									RA	043	
									RM	048	
							5MT	TV1A54A	RE	050	バン VC
									RN	056	
									HE	051	
							3AT	TV1A54H	RE	053	
バン	ハイ ルーフ	2シータ	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	VB					
バン	ハイ ルーフ	4シータ	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	VB					
バン	ハイ ルーフ	4シータ	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	VC					
バン	ハイ ルーフ	4シータ	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	VC					
バン	ハイ ルーフ	4シータ	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	VC					

型式一覧

2-1

乗用車・ミニバン・SUV・トラック・バス・その他

エンジン区分	トランス ミッション区分	フロントデフ 区分	主要OP装備								2トーン	7都県市 対応
			パワー ステアリング	ABS	エアコン	運転席 エアバック	ラジアル タイヤ	ランバー ステー	助手席 エアバック			
EN07VVNAAO	RM601ASAAD					○		○				
EN07VVNAAA					○	○		○				
EN07VVBAAO	TA981KDAAA					○	○	○				
EN07VVBAAA					○	○	○	○				
EN07VVNAAA	TM601ASAAD			○	○	○	○	○				
EN07VVBAAA	TA981KDAAA			○	○	○	○	○				
EN07VVNABO	TM601ASAAD							○	○			
EN07VVNABA		VK3FBN			○		○	○				
EN07VVUAAO	TW601BSAAD					○	○	○				
EN07VVUAAA					○	○	○	○				
EN07VVBAAO	TZ981KDAAA					○	○	○				
EN07VVBAAA					○	○	○	○				
EN07VVUAAA	TW601BSAAD			○	○	○	○	○				
EN07VVBAAA	TZ981KDAAA			○	○	○	○	○				
EN07YVUAAA	TW601BBAAD	VK3FBN	○		○	○	○	○				
			○	○	○	○	○	○				
EN07YVBAAA	TZ981KBAAA	VK3FBN	○		○	○	○	○				
			○	○	○	○	○	○				
EN07VVNAAA	TM601ASAAD				○	○						
EN07VVBAAA	TA981KDAAA				○	○	○					
EN07VVNAAO	TM601ASAAD					○						
EN07VVNAAA					○	○						
EN07VVBAAO	TA981KDAAA					○	○					
EN07VVBAAA					○	○	○					
EN07VVNAAO	TM601ASAAD					○						
EN07VVNAAA					○	○						
EN07VVBAAO	TA981KDAAA					○	○					
EN07VVBAAA					○	○	○					
					○	○	○					
EN07VVNAAO	TM601ASAAD			○	○	○	○					
				○	○	○	○				○	
EN07VVNAAA				○	○	○	○					
EN07VVBAAO	TA981KDAAA			○	○	○	○					
				○		○	○	○			○	
EN07VVBAAA			○	○	○	○	○					
				○		○	○	○				

型式一覧

市販車 名称	ボディ	乗車 人数	車両型式	エンジン	駆動方式	グレード	トランス ミッション	車両区分	OP コード	類別 区分番号	車種名称
バン	ハイ ルーフ	4シータ	GD-TV2	SOHC SPI	S/T 4WD	VB	5MT	TV2A51A	RX	033	バン VB 4WD
									RA	034	バン VB 4WD
					F/T 4WD		3AT	TV2A51H	RX	039	バン VB 4WD
									RA	040	3AT
									RM	046	バン VB 4WD
					S/T 4WD	VC	5MT	TV2A54A	RE	048	バン VC 4WD
									RN	054	バン VC 4WD
									HE	049	バン VC 4WD
					F/T 4WD		3AT	TV2A54H	RE	051	バン VC 4WD
									RN	057	バン VC 4WD
									HE	052	バン VC 4WD
ディアス	ハイ ルーフ	4シータ	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	Dias	5MT	TV1A56A	RE	059	Dias
									RN	063	Dias
									BE	060	Dias
									BB	060	Dias
								TV1A56H	RE	061	Dias
									RN	064	Dias
									BE	062	Dias
									BB	062	Dias
				SOHC SC MPI			5MT	TV1A5KC	RE	065	Dias
									BE	066	スーパーチャージャー
									BB	066	スーパーチャージャー
									BB	066	スーパーチャージャー
							3AT	TV1A5KG	RE	067	Dias
									BE	068	Dias
									BB	068	Dias
									BB	068	Dias
			GD-TV2	SOHC SPI	S/T 4WD	Dias	5MT	TV2A56A	RE	059	Dias 4WD
									RN	063	Dias 4WD
									BE	060	Dias 4WD
									BB	060	Dias 4WD
					F/T 4WD		3AT	TV2A56H	RE	061	Dias 4WD
									RN	065	Dias 4WD
									BE	062	Dias 4WD
									BB	062	Dias 4WD
				SOHC SC MPI	S/T 4WD	Dias sc	5MT	TV2A5KC	RE	067	Dias 4WD
									BE	068	スーパーチャージャー
									BB	068	スーパーチャージャー
									BB	068	スーパーチャージャー
					F/T 4WD		3AT	TV2A5KG	RE	069	Dias 4WD
									BE	070	Dias 4WD
									BB	070	Dias 4WD
									BB	070	Dias 4WD

型式一覧

エンジン区分	トランスミッション区分	フロントデフ区分	主要OP装備								7都県市対応
			パワー ステアリング	ABS	エアコン	運転席 エアバック	ラジアル タイヤ	ランバー ステー	助手席 エアバック	2トーン	
EN07VVUAAO	TW601DSAAD	VK3FBN				○					
EN07VVUAAA					○	○					
EN07VVBAAO	TZ981KDAAA					○	○				
EN07VVBAAA					○	○	○				○
EN07VVUAAA	TW601DSAAD		○		○	○	○				
			○		○	○	○				○
	TW601DSAED		○	○	○	○	○				
EN07VVBAAA	TZ981KDAAA		○		○	○	○				
			○		○	○	○				○
			○	○	○	○	○				
EN07VVNAAA	TM601ASAAD		○		○	○	○				○
			○		○	○	○				
			○	○	○	○	○		○		
			○	○	○	○	○		○	○	
EN07VVBAAA	TA981KDAAA		○		○	○	○				
			○		○	○	○				○
			○	○	○	○	○		○		
			○	○	○	○	○		○	○	
EN07YVNAAA	TM601ABAAD		○		○	○	○				
			○	○	○	○	○		○		
			○	○	○	○	○		○	○	
EN07YVBAAA	TA981KBAAA		○		○	○	○				
			○	○	○	○	○		○		
			○	○	○	○	○		○	○	
EN07VVUAAA	TW601DSAAD	VK3FBN	○		○	○	○				
			○		○	○	○				○
	TW601DSAED		○	○	○	○	○		○		
EN07VVBAAA	TZ981KDAAA		○		○	○	○				
			○		○	○	○				○
			○	○	○	○	○		○		
			○	○	○	○	○		○	○	
EN07YVUAAA	TW601DBAED	VK3FBN	○		○	○	○				
			○	○	○	○	○		○		
			○	○	○	○	○		○	○	
EN07YVBAAA	TZ981KBAAA		○		○	○	○				
			○	○	○	○	○		○		
			○	○	○	○	○		○	○	

型式一覧

■ 車両・エンジン・トランスミッション区分一覧表 (特販車)

ボディ			車両型式	エンジン	駆動方式	グレード	トランス ミッション	車両区分	OP コード	類別区分 番号	車両名称
トラック	ハイ ルーフ	三方開	GD-TT1	SOHC SPI	2WD	赤帽	5MT	TT1AHAA	HX	037	トラック 赤帽
								HA	041		
				SOHC SC MPI		赤帽 sc	5MT	TT1AHBC	HA	049	トラック 赤帽
							3AT	TT1AHBG	HA	057	トラック 赤帽 スーパー チャージャー
	標準 ルーフ	GD-TT2	SOHC SPI	S/T 4WD	TB JA	EL+5MT	TT2AS2D	OH	008	トラック TB JA 4WD	
								OF	077		
						F/T 4WD	3AT	TT2AS2H	OH	011	
									OF	013	
				S/T 4WD	JA	EL+5MT	TT2ASDD	RJ	033	トラック JA 4WD	
								RK	035		
				F/T 4WD	EL+5MT	TT2ASDJ	RJ	037			
							RK	039			
								RL	041		
				SOHC SC MPI	F/T 4WD	JA SC	3AT	TT2ASEG	RJ	050	トラック JA 4WD スーパー チャージャー
									RK	052	
									RL	054	
ハイ ルーフ			SOHC SPI	S/T 4WD	赤帽	EL+5MT	TT2AHAD	HX	059	トラック 赤帽 4WD	
								HA	063		
パネル バン	ハイ ルーフ	両側開	GD-TV1	SOHC SPI	2WD	赤帽	5MT	TV1A8AA	HA	013	パネルバン 赤帽
				SOHC SC MPI		赤帽 sc	3AT	TV1A8BG	HA	017	パネルバン 赤帽 スーパーチャージャー
			GD-TV2	SOHC SPI	S/T 4WD	赤帽	EL+5MT	TV2A8AD	HA	009	パネルバン 赤帽 4WD
バン	ハイルーフ	2シータ	GD-TV2	SOHC SPI	S/T 4WD	赤帽	5MT	TV2A5AA	HA	026	バン 赤帽 4WD

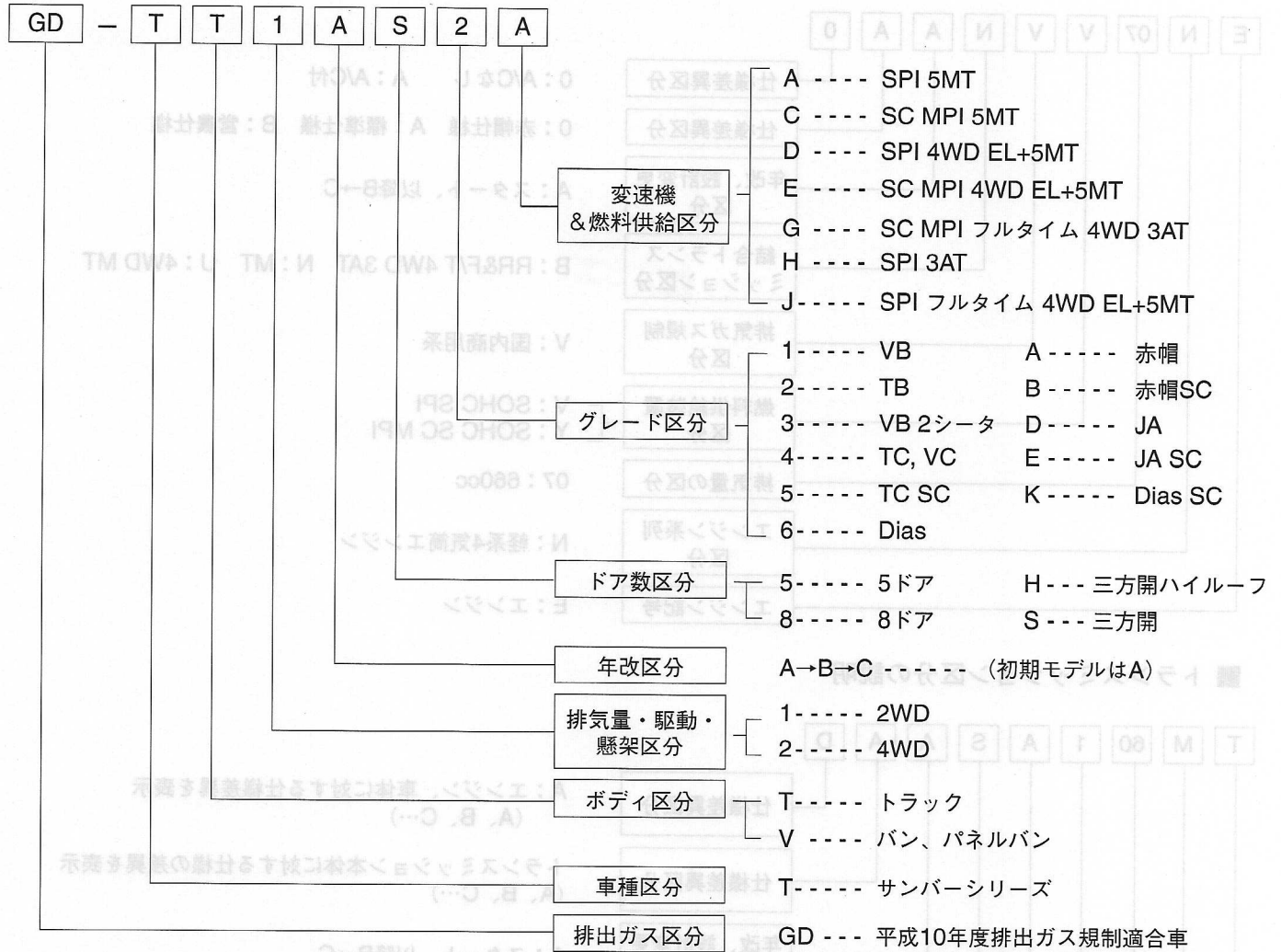
型式一覧

(車頭部) 乗員一人区別Eバスベネイ・ベジベエ・両車

エンジン区分	トランス ミッション区分	フロントデフ 区分	主要OP装備							2トーン
			パワー ステアリング	ABS	エアコン	運転席 エアバック	ラジアル タイヤ	ランパー ステー	助手席 エアバック	
EN07VVNAOO	TM601ASAAD	AAHA1TT		○		○	○			
EN07VVNAOA				○	○	○	○			
EN07YVNAOA	TM601ABAAD			○	○	○	○			
EN07YVBAOA	TA981KCAAA	GBHA1TT		○	○	○	○			
EN07VVUABO	TW601BSAAD					○	○	○		
EN07VVUABA					○	○	○	○		
EN07VVBAAO	TZ981KDAAA	HSH2ASH				○	○	○		
EN07VVBAAB					○	○	○	○		
EN07VVUABO	TW601BSAAD				○	○	○	○		
EN07VVUABA		HSH2ASH			○	○	○	○		
EN07VVNABO	TY601CSAAD					○	○	○		
EN07VVNABA			○		○	○	○	○		
EN07YVBAAO	TZ981KBAAA	VK3FBN				○	○	○		
EN07YVBAAA					○	○	○	○		
			○		○	○	○	○		
EN07VVUAOO	TW601BSAED	VK3FBN		○		○	○			
EN07VVUAOA				○	○	○	○			
EN07VVNAOA	TM601ASAAD			○	○	○	○			
EN07YVBAOA	TA981KCAAA	VK3FBN		○	○	○	○			
EN07VVUAOA	TW601BSAED			○	○	○	○			
EN07VVUAOA	TW601DSAED			○	○	○	○			

型式一覧

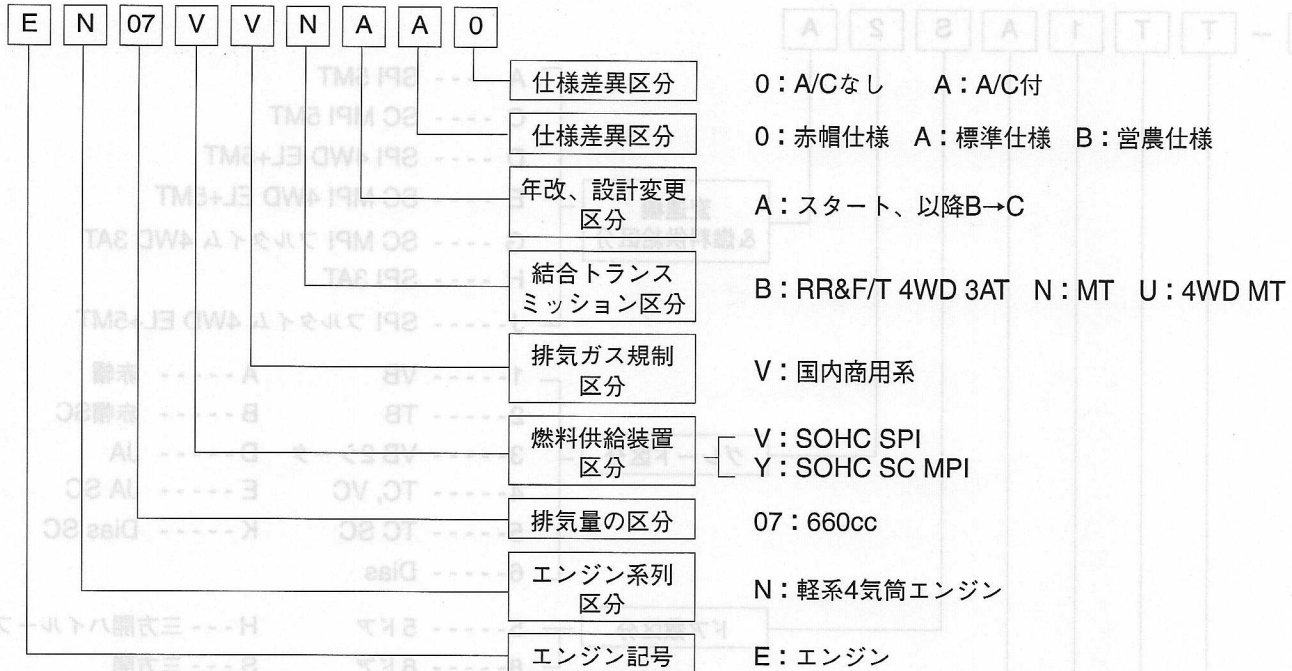
■ 車両区分の説明



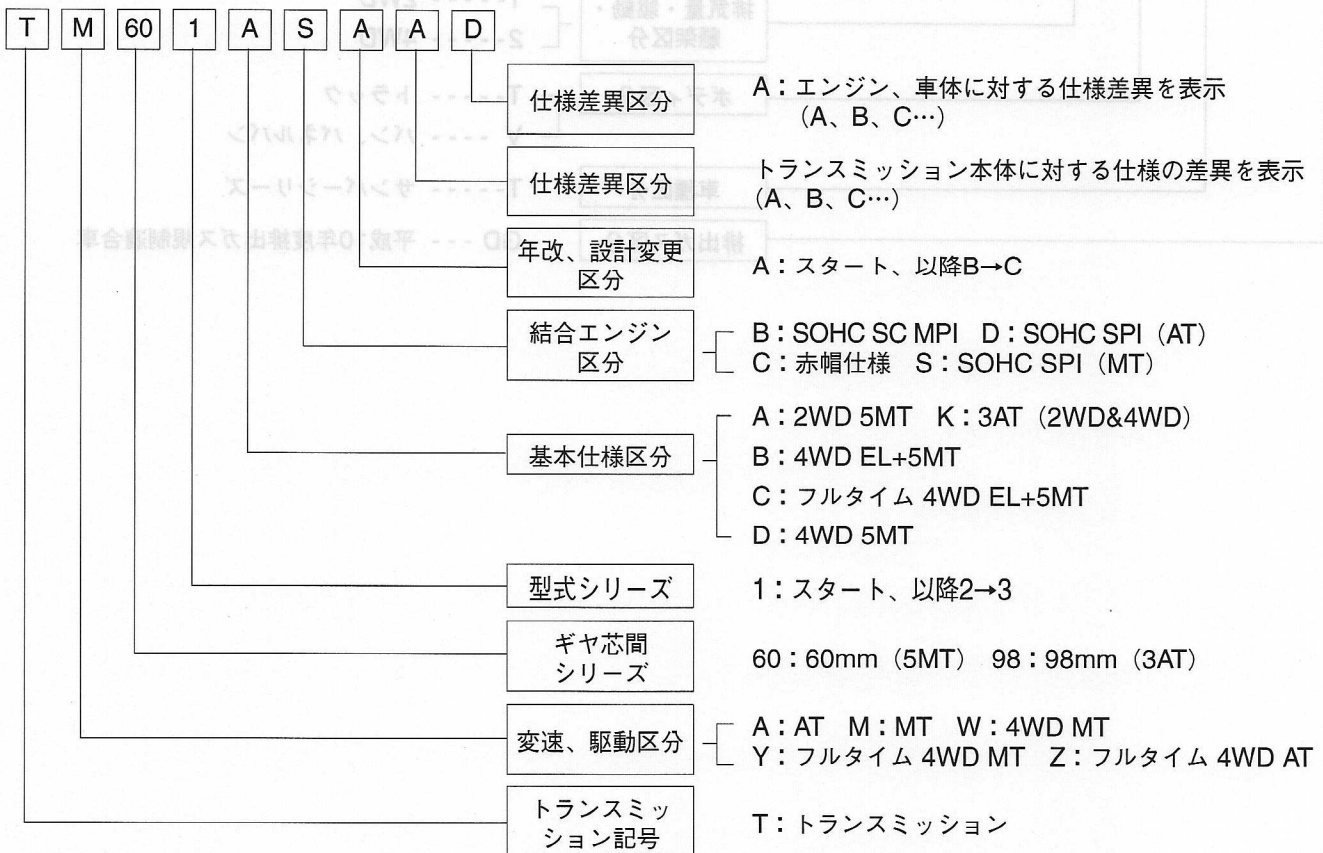
型式一覧

■ エンジン区分の説明

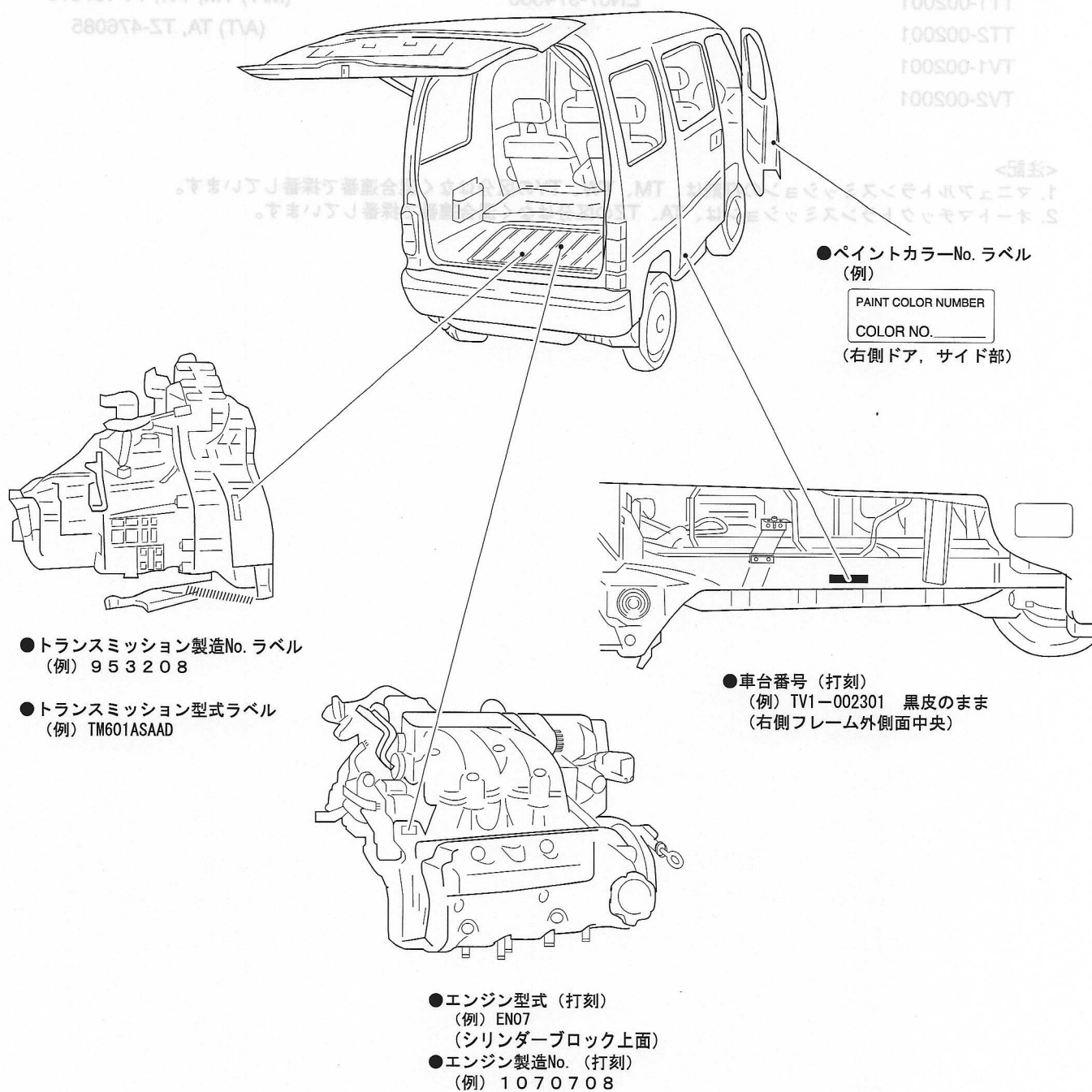
乗用車の区分



■ トランスミッション区分の説明



打刻番号の位置



TG0001A

■ 打刻開始No.

圖中の番号は打刻位置を示す

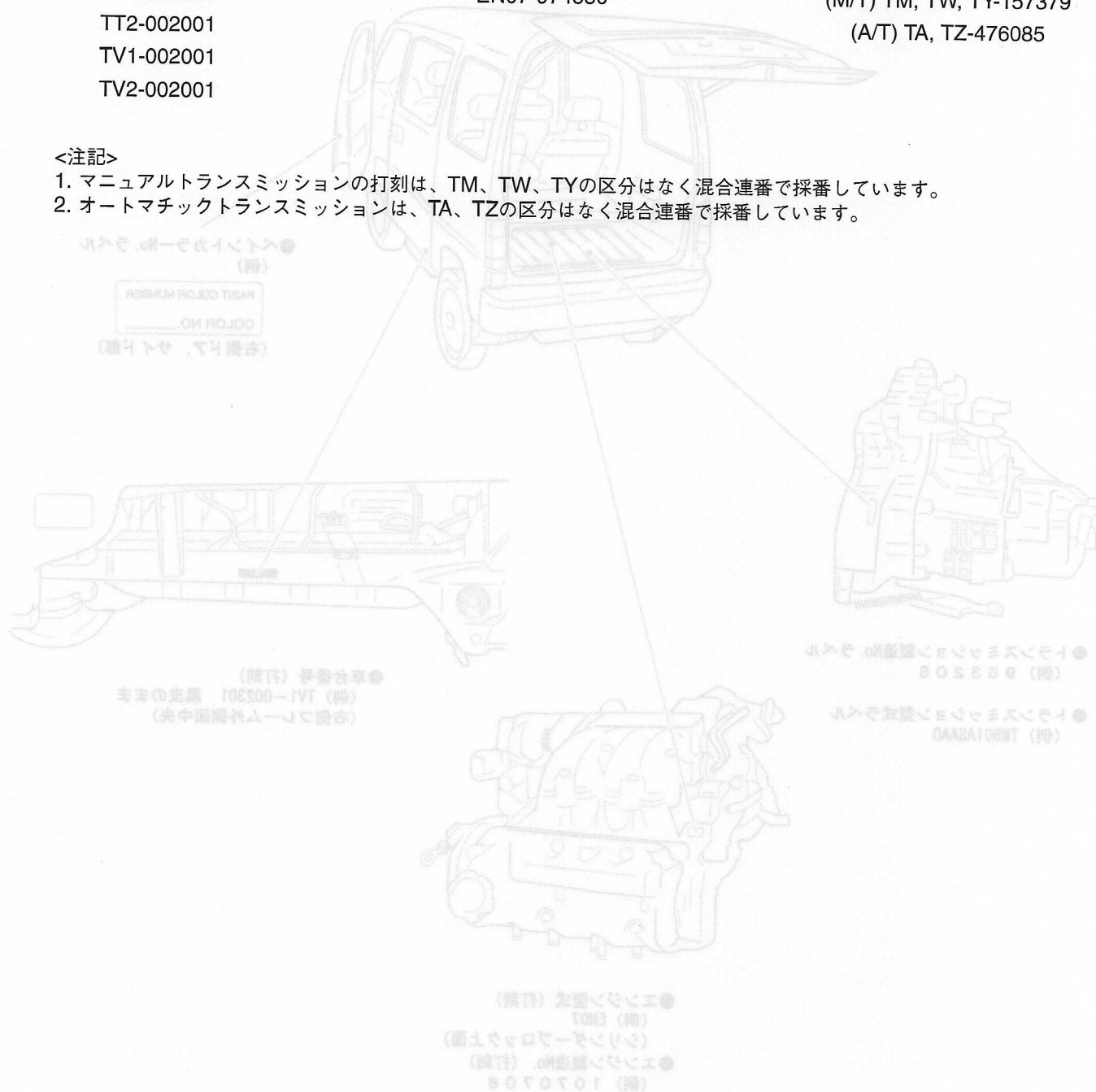
<車両>
TT1-002001
TT2-002001
TV1-002001
TV2-002001

<エンジン>
EN07-974580

<トランスミッション>
(M/T) TM, TW, TY-157379
(A/T) TA, TZ-476085

<注記>

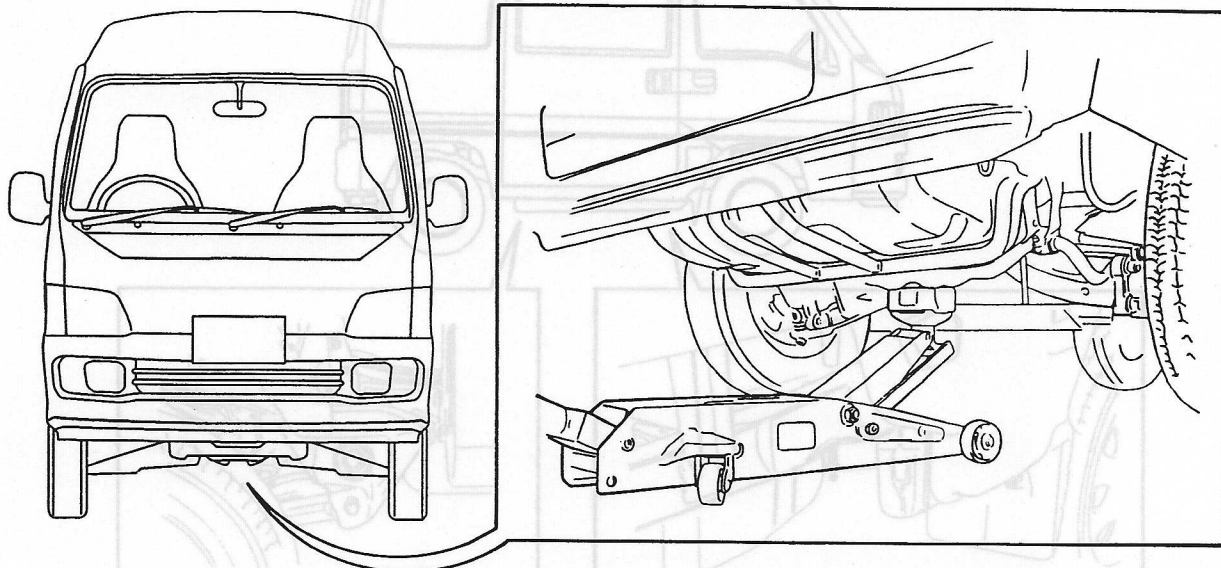
1. マニュアルトランスミッションの打刻は、TM、TW、TYの区分はなく混合連番で採番しています。
2. オートマチックトランスミッションは、TA、TZの区分はなく混合連番で採番しています。



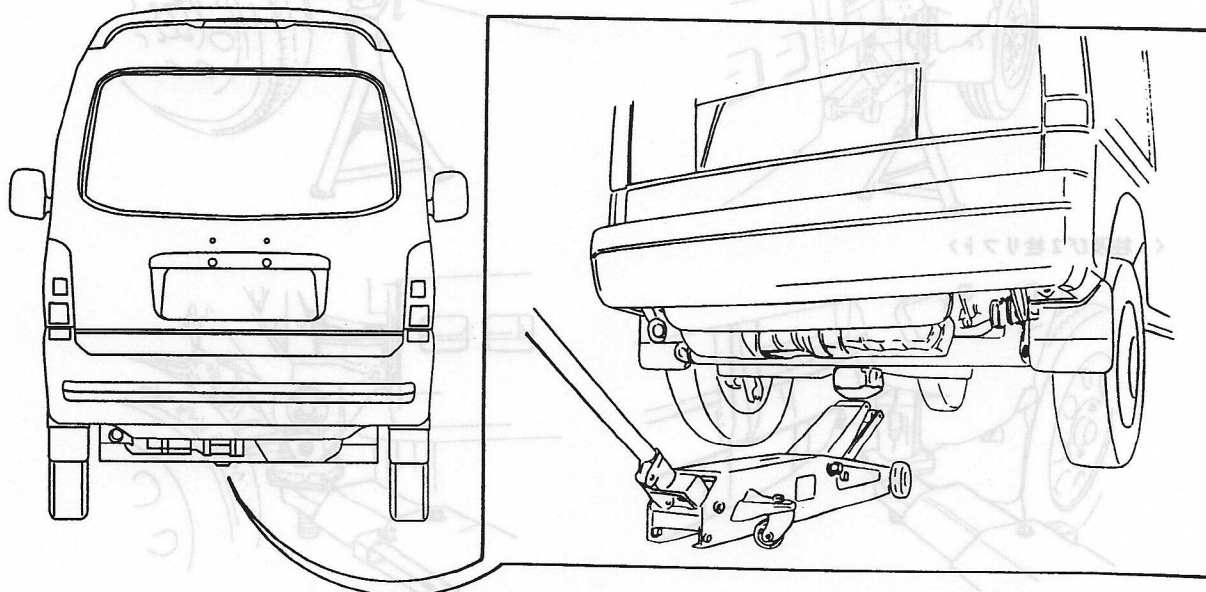
A10000T

■ ガレージジャッキ

〈フロント〉



〈リア〉



A50000T

TG0002A

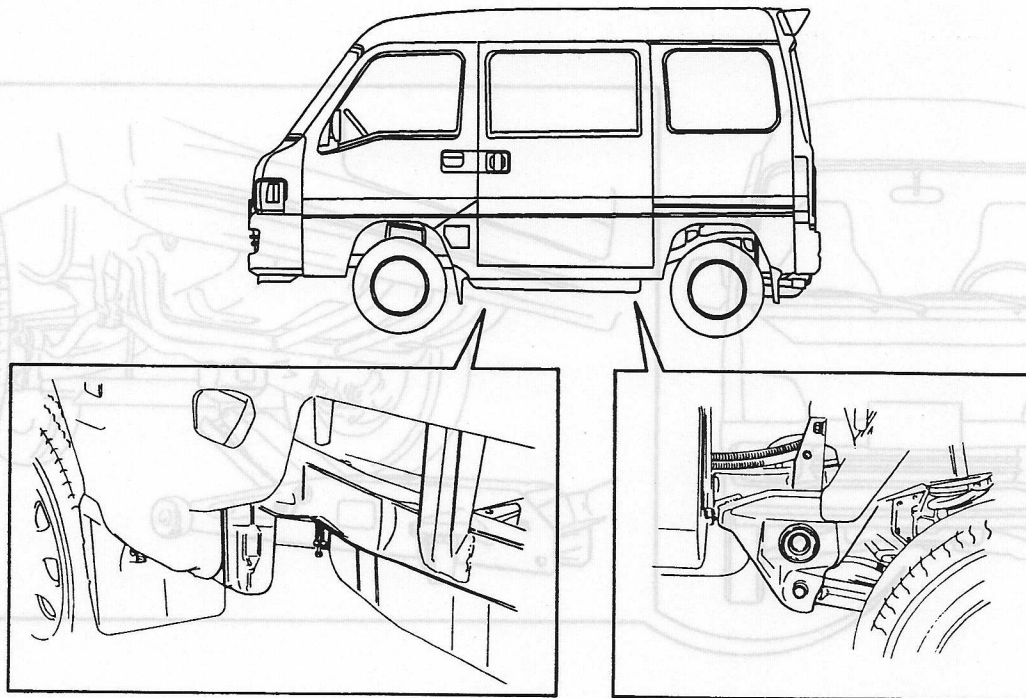
● 注意

- 車両が動かぬように、必ずタイヤに輪止めをすること。
- 整備作業は、必ずリジッドラックで支えてから実施すること。
- ジャッキアップする場合はスペアタイヤの有無にかかわらず、スペアホイールキャリアを所定の位置にして行うこと。(バン、ディアス4WD)

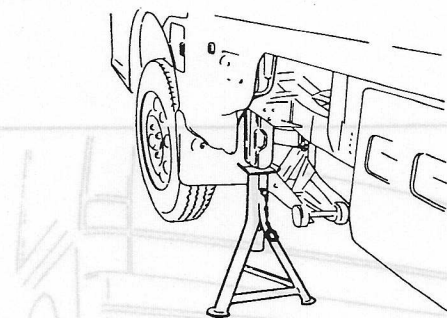
■ リジッドラック&リフトアップ

キックミラー

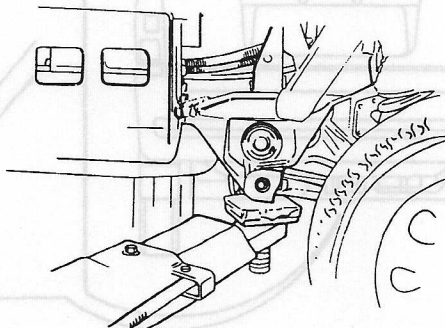
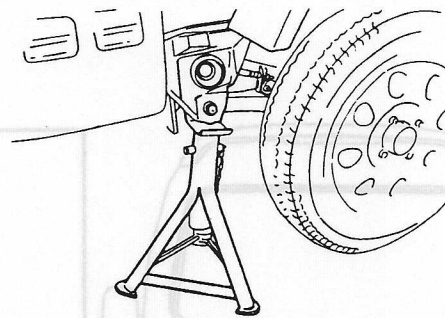
(4WD)



〈リジッドラック〉



〈1柱及び2柱リフト〉



AS0000T

TG0003A

注意

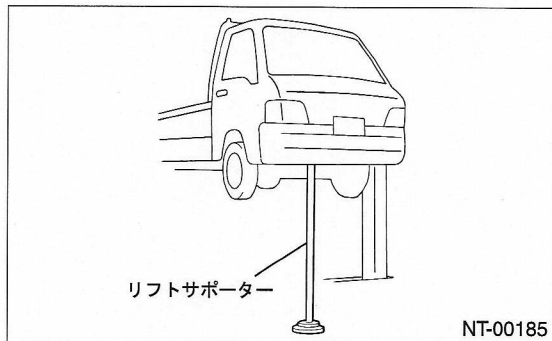
- リフトアップする場合はスペアタイヤの有無にかかわらず、スペアホイールキャリアを所定の位置に固定して行うこと。(バン、ディアス4WD)

リフト&ジャッキアップポイント

<エンジン脱着時の車両固定>

注意

- 車両をジャッキアップポイントで持ち上げエンジンを取り外すと、バランスがくずれ前方に転落する可能性があるので、リフトアップ後は、作業を始める前に車両を次のようにして固定すること。
- 作業は原則として2柱リフトで行うこと。やむをえず、ボードオンタイプのリフトを使用する時は、[ボードオンタイプリフト使用時]に示す方法（必ず専用の機材を使用する）にて、行うこと。
- 車両をリフトに乗せE/Gを取り外した後、作業終了までリフトを動かさない場合は、リフトサポーター等でフロントフレームをしっかりと受けること。



2柱リフト使用時

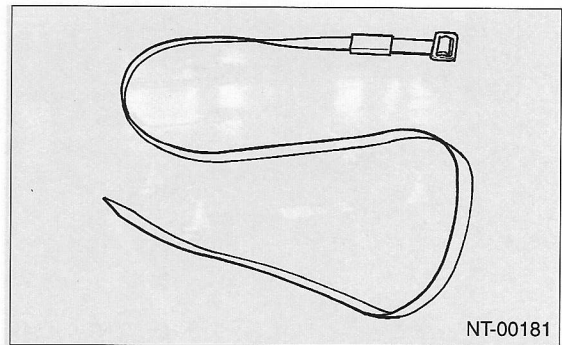
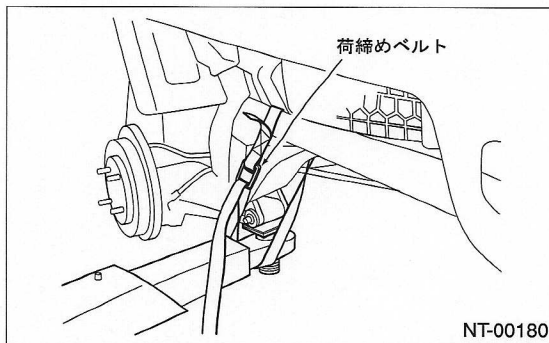
1. 荷締めベルト等でフレーム（リヤサスペンション取付部付近）とリフトのアームとをしっかりと固定する。

推奨品： オーエッチ工業（株） 荷締めベルト

幅 25 mm

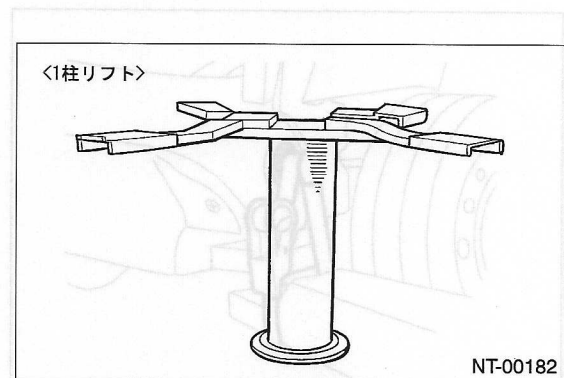
長さ 1.8 m

破断強度 250 kg



1柱リフト使用時

1. 2柱リフトと同様に、荷締めベルト等でフレーム（リヤサスペンション取付部付近）とリフトをしっかりと固定する。



ボードオンタイプリフト使用時

1. リフトに指定のアタッチメントを使用し、荷締めベルト等でフレーム（リヤサスペンション取付部付近）とリフトをしっかりと固定する。

注意

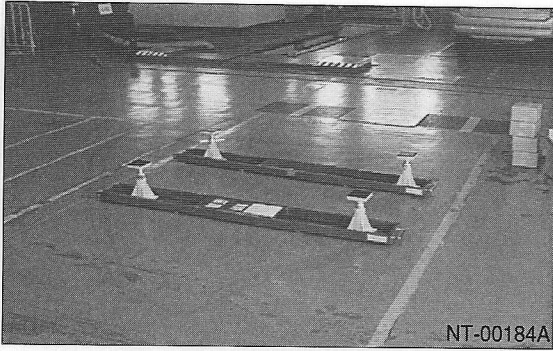
- 木片、リジトラック等指定以外の物は絶対に使用しないこと。

推奨品： 日産アルティア製

ボードオンタイプ用フレームアタッチメント (LM4000-0001)

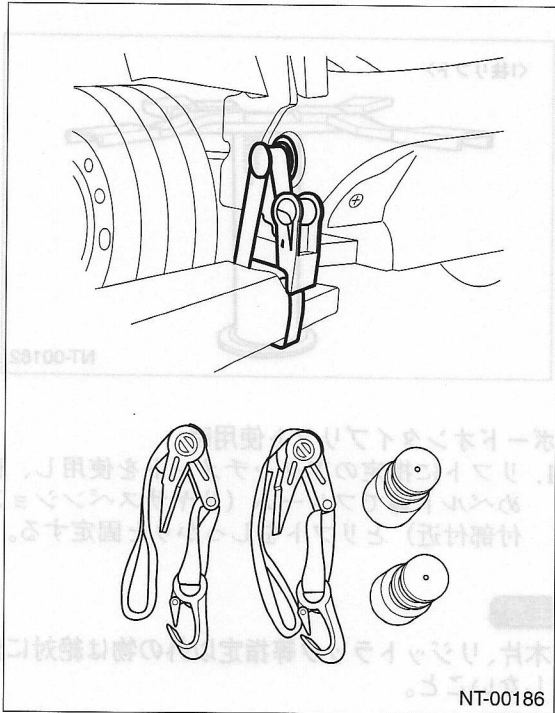


リフト&ジャッキアップポイント



参考

- 車両固定作業が安全に行えるような専用工具が（株）バンザイから発売されている。



名 称：セーフティークランプキット

型 式：SCK-B

構成部品：プラグ 2個

ラチェットベルト 2個

対応車両：スバル サンバー

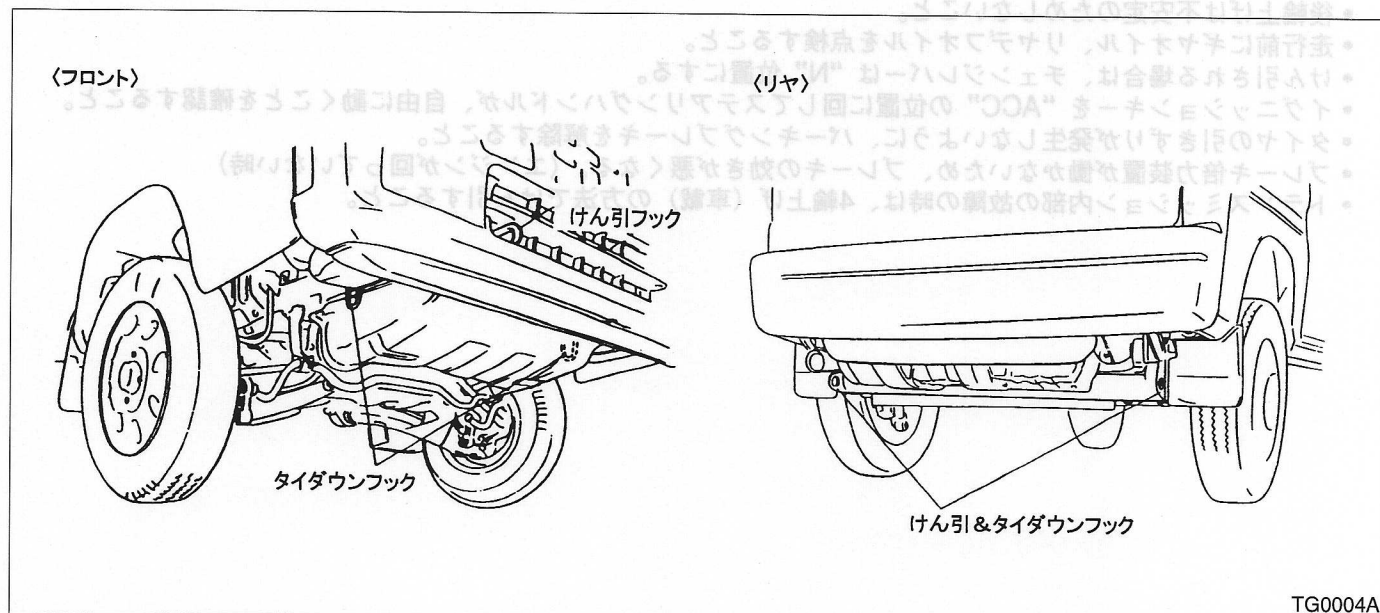
TT1、2・TV1、2用（旧型にも使用可）

定 価：25,000円

フレームにプラグを挿入して、プラグにベルトをかけてリフトのアームを固定します。尚、アーム式リフト用の為、プレートリフトには使用不可です。

上記の商品の詳しい内容、お問い合わせは（株）バンザイ各営業所までお願いします。

■ けん引&タイダウンフック



■ 注意

- 車両をロープでけん引、または、けん引される場合は、指定されたけん引フックを使用すること。
- タイダウンフックは、車を輸送する時に使用するもので、けん引には使用しないこと。

■ けん引方法

けん引方法	注意、禁止事項	適用車種				
		2WD		4WD		
		MT	AT	セレクトティブ MT	フルタイム MT	フルタイム AT
4輪上げ (車載) 	• 特に、4WD車は、4輪共上げてけん引することが基本である。	○	○	○	○	○
ロープ 	• 前後輪共正常に回転をするか確認する。 • AT車の走行条件：30km以内 30km/h以下 • フルタイム車（MT車・AT車共）は4WDを解除。セレクトティブ車は2WDにすること。	○	△	△	△	△
前輪上げ 	• フルタイム車（MT車・AT車共）は4WDを解除。セレクトティブ車は2WDにすること。	○	○	△	△	△
前輪吊上げ 	• バンパー、フロントグリル等を破損するため禁止。 • バンパーでは持ち上げないこと。	×	×	×	×	×

○印：OK ×印：禁止 △印：条件付OK

■ 無線機を搭載する場合の注意事項

各種のコンピューター（コントロールユニット；ECU）は、外部からの電波障害に対しては十分な配慮がしてありますが、車に無線機を取り付ける場合は、ECUに悪い影響を与えることがあるので、次の事項をユーザーが理解するよう説明してください。

- (1)無線機本体およびアンテナは、ECUより200mm以上離すこと。
- (2)出力10W以上の無線機は搭載しないこと。

■ オプション部品取付上の注意事項

電気関係のオプション部品を付ける場合は、要領書、マニュアルに従って行なうが、下記の事項に注意すること。

- (1)ワイヤリングハーネスに過大電流が流れないよう、オプション部品の電気負荷を考慮し、ワイヤリングハーネスのサイズを決める。
負荷回路には、必ずヒューズを設定すること。
- (2)ワイヤリングハーネスの配線は、既設ハーネスに沿わせる。
- (3)活線回路を使用する場合は、テープなどで保護し、固定方法も確実にしない、他部品との接触に配慮すること。

■ 洗車機使用上の注意事項

- (1)各コンピューターやコネクターへの洗車（特にエンジンルーム）は避けること。
- (2)高圧洗車やスチーム洗車は、水圧、温度などで樹脂製品を変形・破損させる場合が考えられるので、ノズルと車体とは30cm以上離して洗車すること。

■ 整備車両の保護

- (1)作業に取りかかる前に必ずフェンダーカバー、シートカバーなどをつけること。
- (2)インタークーラーのフィン、ラジエーターのフィンは損傷し易いので他部品を接触させないこと。

■ 安全な作業

- (1)車両前部または後部だけをジャッキアップする場合には、必ず輪止めをする。
- (2)車両をジャッキアップした場合、必ずリジットラックで、決められた位置を支える。
- (3)2人以上で作業を行なうときは、声をかけてお互いの安全作業を確認しながら行なうこと。

■ 正確な作業

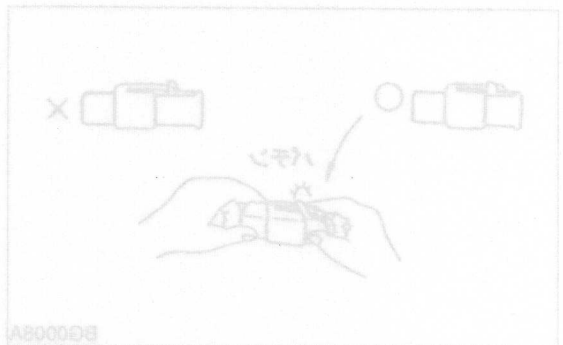
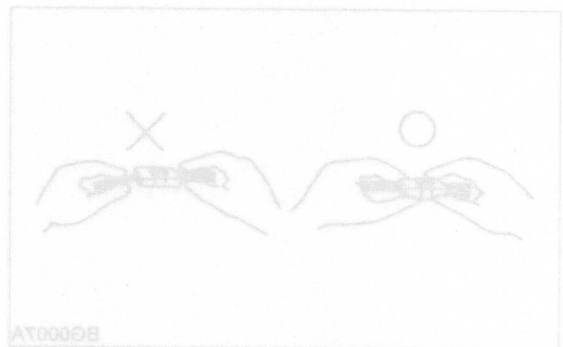
- (1)不具合個所の確認と故障原因を究明し、マニュアルで示した手順で作業する。
- (2)ボルト・ナット類の締付トルクや調整基準などは、指定された整備基準値を守ること。
- (3)定められた特殊工具を使用すること。

- (4)純正部品を使用すること。



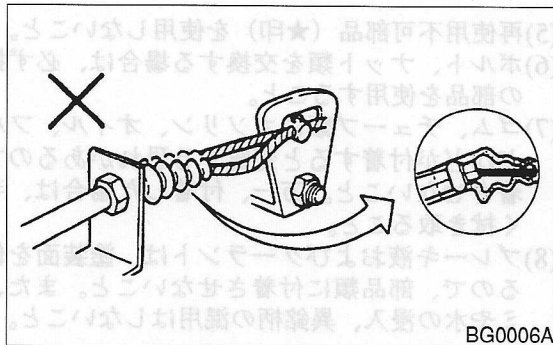
部品、油脂類、消耗品は、必ずスバル純正部品を使用すること。

- (5)再使用不可部品（★印）を使用しないこと。
- (6)ボルト、ナット類を交換する場合は、必ず指定の部品を使用すること。
- (7)ゴム、チューブ類にガソリン、オイル、フルードなどが付着すると変質する恐れがあるので付着させないこと。万一、付着した場合は、手早く拭き取ること。
- (8)ブレーキ液およびクーラントは、塗装面を傷めるので、部品類に付着させないこと。また、ゴミや水の浸入、異銘柄の混用はしないこと。



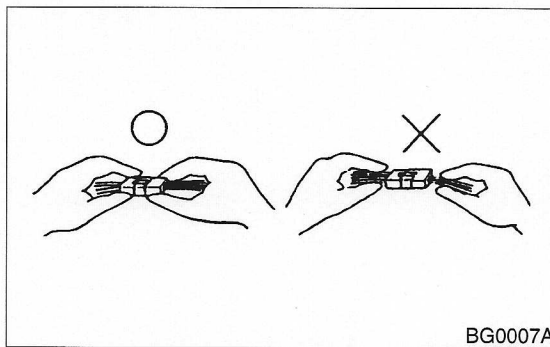
■ ケーブルの作業

アクセル、クラッチなどのケーブルは、正しく（新車時の状態のように）引き回すこと。著しく折り曲げて引き回すとワイヤの寿命が低下する場合があります。

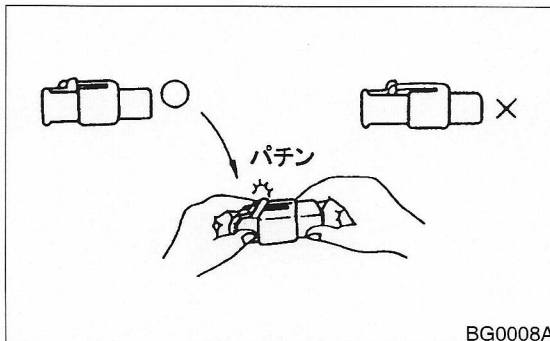


■ 電気系統の作業

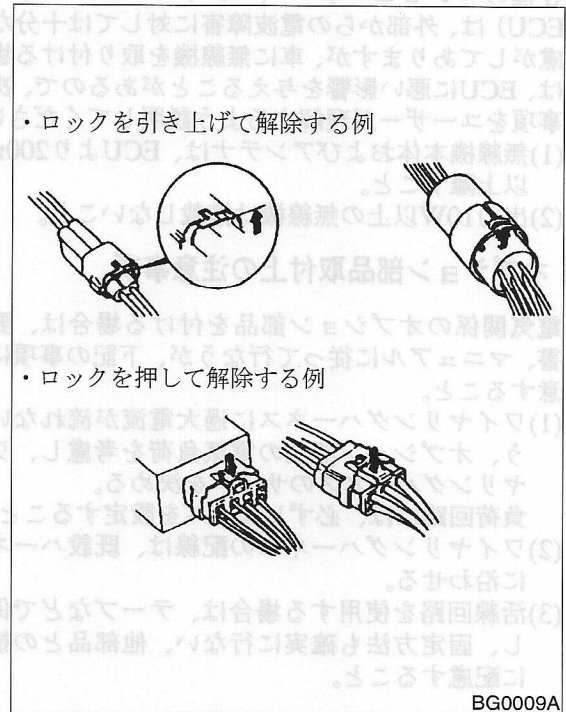
- (1)作業の前には、必ずバッテリーの－端子を外すこと。
- (2)ヒューズが溶断した場合は、原因を調べて修理し、必ず指定された容量のヒューズを使用する。容量の大きなヒューズを使用すると部品を損傷するばかりか車両火災になることがある。
- (3)コネクタ作業上の注意
 1. コネクタ本体を持って外すこと。（ハーネスを持って引っ張らないこと。）



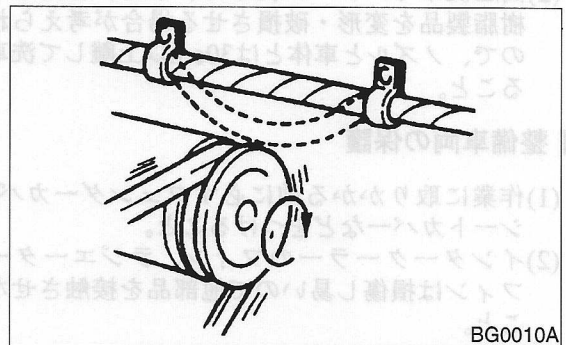
2. コネクタは十分に差し込むこと。ロック付コネクタはパチンと音がするまで完全に差し込むこと。



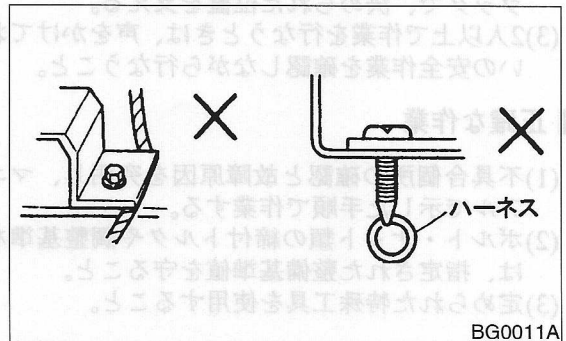
3. ロック付コネクタは必ずロックを外してから分離すること。



- (4)ワイヤリングハーネスは回転部、可動部、振動部などと接触しないようにクランプする。



- (5)ワイヤリングハーネスはボディ端部や鋭角部、ボルトやスクリューの端部と接触しないように通すこと。





■ フルタイム4WD車測定時の注意事項

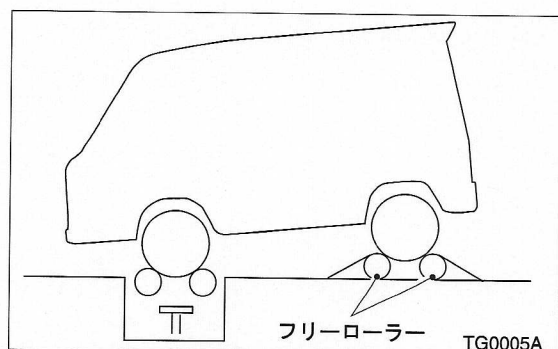
注意

- 車検時のブレーキテスト、およびスピードメーターテストは、最小限1軸フリーローラー設備上で行なうこと。

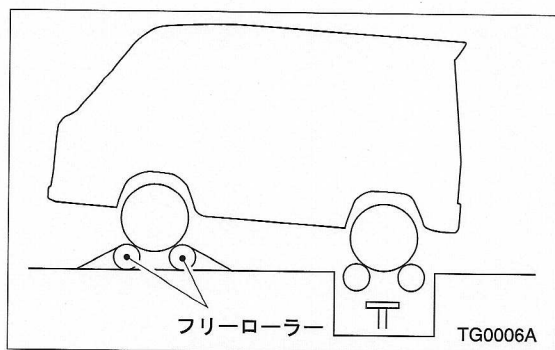
(1) ブレーキテスト

- フリーローラーを車両のホイールベースに合わせ、確実にセットする。
 - ホイールベース：1885mm
- 前輪または後輪はフリーローラー上の状態で測定する。

<前輪ブレーキテスト>



<後輪ブレーキテスト>



- ブレーキの引きずり力が大きい場合
 - ブレーキパットまたはブレーキシユの引きずりがないかを点検する。

<判定基準>

	制動力
後輪和	軸重の10%以上
各輪左右差	軸重の8%以下
総和	検査時車両重量の50%以上

- 前軸のすべての車輪がロックし、測定困難な場合は、その状態で総和に対して適合と見なす。

注意

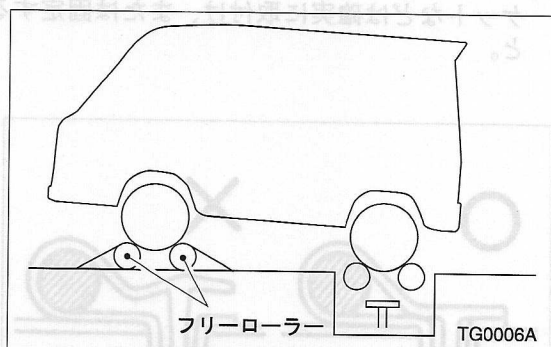
- 車輪ロック付近で車両が後方にずれ、テスターおよびフリーローラーから外れることがある。ブレーキペダルを踏む前に、車両のまわりに人がいないか安全を確認すること。

(2) スピードメーターテスト

前輪をスピードメーターテスター、後輪がフリーローラー上になるよう確実にセットして測定する。

注意

- 作業中は、急激なクラッチ操作および急加減速は行わないこと。

**注意**

- 前輪の横振れ防止および車両の飛び出し防止として、フロントとリヤのけん引フックまたはタイダウンフックに引張り金具（チェーン、ワイヤー）を取付け、車両を固定する。

